

協調ワークスペースドライバと 協調動作フレームワークのプロトタイプ 操作説明書

2015 年 3 月 26 日

株式会社イマジカ デジタルスケープ

目次

第 1 章	はじめに	2
1.1	動作環境とインストール	2
1.2	インストール	2
1.3	起動	3
1.4	コントローラへアクセス	3
第 2 章	ホーム画面	4
2.1	概要	4
2.2	操作	4

第 1 章

はじめに

本書では協調ワークスペースドライバと協調動作フレームワークのプロトタイプの操作方法について解説します.

1.1 動作環境とインストール

以下の環境で動作します.

[TODO]

OS : Linux, Windows(Vista,7,8), MacOSX

Web ブラウザ : Mozilla Firefox 15.x, Google Chrome 21.x, Apple Safari 6.x, Windows Internet Explorer 10.x

1.2 インストール

1.2.1 Node.js のインストール

ポータル GUI の動作には Node.js のインストールが必要です.

Node.js の公式サイト (<http://nodejs.org/>) から Node.js 本体をダウンロードし, インストールします.

1.2.2 プログラムの展開

TODO:

1.2.3 Node.js サブモジュールのインストール

アプリケーションを展開したディレクトリに, ポータル GUI で利用している Node.js の必要なサードパーティモジュールのインストールを行います.

TODO:

```
$cd bin
```

```
$sh install.sh
```

(Windows 版は install.bat)

1.3 起動

起動スクリプトを実行するとポータル GUI サーバーが起動します.

```
$sh run.sh
```

(Windows 版は run.bat)

1.4 コントローラへアクセス

ポータル GUI は, Web ブラウザのアドレス欄に「http://localhost:8080」と入力することでアクセス出来ます.

TODO:

第 2 章

ホーム画面

2.1 概要

ホーム画面では, 以下の操作を行う事が出来ます.

- コントローラ画面へ
- ディスプレイ画面へ

2.2 操作

TODO:

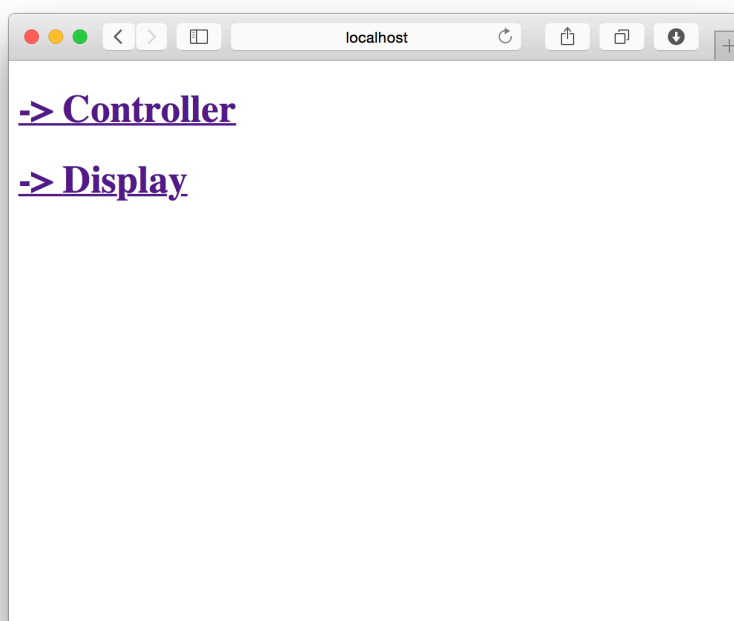


図 2.1 ホーム画面